



# 静岡市 小学生スケート教室 in 朝霧

スケート靴・ヘルメットの無料レンタルあります！保護者も一緒に参加OK！

## 2023.11.12日

### 静岡県立朝霧野外活動センター 屋内スケートリンク (静岡県富士宮市根原)

インストラクター：(公財)日本スケート連盟・(公財)日本スポーツ協会認定指導者  
(静岡市スケート協会所属)

参加料 (同行保護者同額)

# 2,000円

- ・(公財)静岡市スポーツ協会の助成による特別料金です。
- ・参加料(旅行代金)のお支払いは、銀行振込となります。  
(別途ご案内いたします。振込手数料はご負担ください。)

Let's  
skating!



行程：静岡市中央体育館前 (6:30) == JR清水駅東口 (7:05) == 清水IC == 新富士IC ==  
== 【スケート教室・昼食】朝霧野外活動センター (8:45~12:30※) ==  
== 新富士IC == 清水IC == JR清水駅東口 (13:50) == 静岡市中央体育館前 (14:30)

- ※記載の時間は目安であり、交通事情等により実際と異なる場合があります。
- ※スケート教室は、9:30~11:30 (準備片付け等を含む) を予定していますが、状況により変更となる場合があります。
- ※教室外の自由滑走はできません。

食事：昼食 (お弁当) をお持ちください。

服装：長袖、長ズボン、手袋、帽子またはヘルメット

参加資格：小学生※と保護者 (4年生以上は保護者なしでも参加可・保護者は1家庭[1グループ]につき1名までを原則とします。)

募集定員：40人 (先着順)

貸切バス会社：イハラ観光株式会社

旅程管理について：添乗員は同行しません。(静岡市スケート協会会員が同行します。)

※静岡市内に通学している方が対象です。

## お申込方法

受付開始：2023年10月2日(月)~(先着順)

静岡市スポーツ協会ウェブサイトの専用  
フォームからお申込みいただくか、裏面の申  
込書に必要事項をご記入のうえ、静岡市ス  
ポーツ協会事務局に直接お持ちください。



お申込みはこちらから

### ■事業企画■

静岡市スケート協会

会長 加藤米男 TEL: 054-346-2779

### ■旅行企画・実施■

静岡県知事登録旅行業第2-664号 一般社団法人全国旅行業協会正会員

公益財団法人静岡市スポーツ協会

〒422-8006 静岡県静岡市駿河区曲金3-1-10 ツインメッセ静岡 西館2F

TEL: 054-654-5151 FAX: 054-283-6777 (平日・8:30~17:15)

国内旅行業務取扱管理者 後藤康太

# 2023.11.12(日) 静岡市小学生スケート教室in朝霧

お申込先

必要事項をご記入のうえ、ご郵送または直接お持ちください。

(公財)静岡市スポーツ協会 事務局  
〒422-8006 駿河区曲金3-1-10 ツインメッセ静岡 西館2F  
TEL: 054-654-5151 FAX: 054-283-6777

インターネットでもお申込みいただけます。

静岡市スポーツ協会

検索



※小学3年生以下の参加には、18歳以上の保護者の同行が必要です。(保護者は1家庭[1グループ]につき1名までを原則とします。)  
※小学生のみでの参加(4年生以上)、または、親権者以外の保護者が同行する場合は、親権者の同意書が必要です。(同意書は後日送付します。)

参加者氏名 (ふりがな)	住所 申込者と同居の場合は省略可	携帯電話番号	性別	貸切バス 乗降場所
		お持ちでない場合は自宅電話番号	年齢	
申込者 (保護者)	葵区 駿河区 清水区	TEL	男・女	中央体育館 ・ JR清水駅 (東口ロータリー)
		保護者の教室参加・同行の有無 教室参加・同行のみ・同行しない	歳	
1	葵区 駿河区 清水区	TEL	男・女	
		小学校 ・ 年生		
2	葵区 駿河区 清水区	TEL	男・女	
		小学校 ・ 年生		
3	葵区 駿河区 清水区	TEL	男・女	
		小学校 ・ 年生		

●旅行手配のために必要な範囲での運送・宿泊機関、保険会社、協力団体等への個人情報の提供について同意の上、本旅行に申し込みます。

職員記入欄

受付日時 2023年 月 日 時 分 受付者

( 切り取り )

静岡市小学生スケート教室in朝霧 出発日:2023.11.12(日) 旅行代金:おひとり様2,000円

お申込みの際は、必ず取引条件説明書面(共通事項)をお受け取りいただき、事前にご確認の上、お申し込みください。

※取引条件説明書面(共通事項)は、(公財)静岡市スポーツ協会事務局または管理施設でお受け取りになるか、協会ウェブサイトにてご覧ください。

下記取引条件は、旅行業法第12条の4に定める「取引条件説明書面」及び同法第12条の5に定める「契約書面」の一部となります。

## ●募集型企画旅行契約

(1)この旅行は、公益財団法人静岡市スポーツ協会(以下「当協会」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加される旅行者は当協会と募集型企画旅行契約(以下「契約」といいます。)を締結することとなります。

(2)契約の内容・条件は、ウェブサイトを、パンフレット等、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程表と称する確定書面(以下「最終旅行日程表」といいます。)及び、当協会旅行業約款募集型企画旅行契約の部(以下「当協約款」といいます。)によります。なお、下記旅行条件と別途お渡しする取引条件説明書面(共通事項)に記載された条件との相違がある場合は、下記旅行条件が適用されます。

## ●お申込み条件

お申込み時点で小学生の方は、親権者の同行または同意書が必要です。また、出発日時時点で小学3年生以下の方は、18歳以上の保護者の同行を条件とさせていただきます。

## ●お申込みと契約の成立

所定の申込用紙に必要事項をご記入いただき、必要な同意確認をした上で、当協会へご提出ください。旅行契約は、当協会が契約の締結を承諾し、旅行代金を受領した時に成立します。

## ●旅行代金のお支払い

2023年11月6日までにお支払いください。

## ●旅行者による旅行契約の解除

下記の取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。ただし、旅行契約解除のお申し出の受付は、当協会の営業時間内とします。

旅行開始日の11日以前 ..... 無料  
旅行開始日の10日~8日前 ..... 旅行代金の20%  
旅行開始日の7日~2日前 ..... 旅行代金の30%

旅行開始日の前日 ..... 旅行代金の40%  
旅行開始日の当日 ..... 旅行代金の50%  
旅行開始後または無連絡不参加 ..... 旅行代金の100%

## ●旅行代金に含まれるもの

(1)旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金、宿泊費、食事代、入場料・拝観料等及び消費税等諸税  
(2)添乗員が同行するコースにおける添乗員経費、団体行動に必要な心付  
(3)その他パンフレットにおいて、旅行代金に含まれる旨表示したものの上記費用は、お客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は旅行代金に含まれません。)

## ●旅行者の責任

旅行者の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為もしくは旅行者が当協約款の規定を守らないことにより当協会が損害を被ったときは、当該旅行者は、損害を賠償しなければなりません。

## ●個人情報の取扱い

当協会は、お申し込みの際に提出された書面に記載された個人情報について、旅行者との間の連絡のために利用させていただくほか、旅行者がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲で利用させていただきます。このほか、当協会はサービス、キャンペーンのご案内、旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い、アンケートのお願い、特典サービスの提供、統計資料の作成に旅行者の個人情報を利用させていただくことがあります。

## ●特別補償

当協会は、当協会又は当協会が手配を代行させた者の故意過失の有無にかかわらず、当協会旅行業約款特別補償規程に基づき、旅行

者が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その生命、身体に被られた一定の損害につきましては、死亡補償金(1500万円)、後遺障害補償金(1500万円を上限)、入院見舞金(2万円~20万円)及び通院見舞金(1万円~5万円)を、また手荷物に対する損害につきましては損害補償金(手荷物1個又は1対あたり10万円を上限、1募集型企画旅行の旅行者1名につき15万円を上限とします。)を支払います。

## ●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は、2023年9月1日を基準としています。また、旅行代金は2023年9月1日の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

## ●その他

この旅行に関して、ご不明な点がございましたら、記載の当協会旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

## ■旅行企画・実施■

静岡県知事登録旅行業第2-664号  
一般社団法人全国旅行業協会正会員

公益財団法人静岡市スポーツ協会

〒422-8006 静岡県静岡市駿河区曲金3-1-10

ツインメッセ静岡 西館2F

TEL: 054-654-5151 FAX: 054-283-6777

国内旅行業務取扱管理者 後藤康太